

ラストコール杯競技要項

1. 競技方法

1.8 ホールズストロークプレー

<Aクラス>

ハンディキャップインデックス 16.0まで

バックティー使用

<Bクラス>

インデックス 16.0までのレギュラーティー使用者（60歳以上であること）

インデックス 16.1以上、及びフロントティー・レディース全員

70歳以上フロントティー使用可

2. 競技の条件（この条件の違反は次のホールに2打罰）

①ホールとホールの間での練習禁止

規則 5.5 b は次のように修正される。

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。

または、

・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによって
パッティンググリーン面をテストする。

この条件の違反は次のホールに2打罰。

②スタート後の打球練習場及びアプローチ練習場の使用禁止

3. 競技規則

① 修理地は、青杭又は白線をもって標示する。

② レッドペナルティーエリアは赤杭又は赤線をもってその境界を標示する。

③ インコース 1 3 ・ 1 4 番ホールの縞杭は、適用外とする。

④ 排水溝は動かせない障害物とする。

⑤ 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

⑥ 元電磁誘導カート用の3本のコンクリート軌道は全幅をもって動かせない障害物とみなす。

⑦ スプリンクラーが、パッティンググリーンから2クラブレンジス以内にあり、球からも
2クラブレンジスの範囲内で、しかも球とホールの間のプレーの線上にかかっているときは、
プレーヤーは動かせない障害物として救済を受けることができる。

⑧ 本ローカルルールに記載されていない事項はすべて JGA 競技規則による。

4. 順位の決定

同ネットの場合ハンディ上位、同ハンディの場合年齢順とする。

※ 心得 《速やかなプレーのペース》

ゴルフのラウンドは速やかなプレーのペースでプレーすることになっている。

各プレーヤーは自分のプレーのペースが他のプレーヤー（自身の組のプレーヤーと後続組のプレーヤーの両方を含む）のラウンドのプレー時間に影響を及ぼす可能性が高いことを認識するべきである。

- ① プレーヤーがプレーする順番になったときは、障害や気を散らすものが多く、プレーできるようになった後、40秒以内にストロークを行うことを推奨する。
- ② ストロークプレーでは安全を間違いなく確保できる方法で、プレーヤーがプレーのペースを支援するために順番を変えてプレーすることができる（レディーゴルフ）。
- ③ プレーヤー、またはそのキャディーが球を捜し始めてから3分以内に見つけることができなければ、紛失となる。

宮城蔵王カントリークラブ 競技委員会